

第3回 公開講座 「保育園・幼稚園ってどんなところ？」

2019年11月15日（金）、第3回公開講座

「保育園・幼稚園ってどんなところ？」を実施しました。当日は、0歳～3歳の子どもを連れた19組（子ども21名保護者19名）が参加され、ぶんぶん広場で楽しい遊びや本学教員を囲んでのフリートーク会を行いました。また、今回は子ども学科で保育士をめざしている学生2名も参加して、子どもたちとの遊びの時間に手伝いをしてくれました。当日のプログラムは、以下の通りです。

- 教員や大学生の紹介
- みんなで遊ぼう
 - ① 動物たいそう1・2・3
 - ② お弁当バスのペープサート
 - ③ 自分のお弁当を親子で描く
- 教員とのフリートーク会
(子どもたちは、大学生ボランティアと遊ぶ)

最初の体操では、親子で楽しく体を動かしました。前で体操する学生の姿に良い刺激をうけて子どもも保護者の方も、笑顔で体操をしていました。家庭での子育てに疲れたり、子どもの有り余る元気に困ったりした時は、子どもと一緒に体を動かすことで気持ちが楽になることを伝えました。



写真1 親子で参加してくださった皆さん

次に、「お弁当バス」のペープサートを見た後、親子で自分のお弁当を描きました。絵画活動を通して、親子の会話や保護者が子どもを褒める場面が沢山みられ、世界に一つだけのお弁当の絵が完成しました。



写真2 親子でお弁当の絵を描いています

最後は、本学の教員が入ってのフリートーク会をしました。保育園長と幼稚園長を経験したそれぞれの教員が、保護者の疑問や悩みに答えました。保護者の方からは、

- ・今は育休だが、仕事復帰にあたって子どもを保育園と幼稚園のどちらに入れるか迷っている。
 - ・幼稚園や保育園はどのように選んだらよいのか。
 - ・幼稚園や保育園を見学時に見るポイントは？
- 等色々な質問に教員がアドバイスをしました。



写真3 教員を囲んでのフリートーク会

今回のように保護者の方が大学の教員に気軽に相談できる機会を、今後も設けていく必要を感じました。地域の中にある大学として、より一層子育て支援に積極的に取り組む大学でありたいと考えます。

(文責：合原 晶子)